香取市都市計画マスタープラン 地域別懇談会(第1回 小見川区) 意見概要				
日	時	平成 20 年 10 月 18 日 (土) 19 時 00 分~20 時 30 分		
場	所	小見川社会福祉センター(さくら館)		
参加人数		15名		

◆「都市計画について等」に関する質疑応答		
市民	・策定体制の仕組み、それぞれの組織の連帯性や関係はどうなっているのか。・策定では具体的にあるものを、どう活かしていくのかという視点を持つことが必要だと思う。総合計画は理念的なものであるが、都市計画マス	
事務局	 ・既存の地域協議会の他に、策定委員会、地域別懇談会、また、行政内の組織である庁内検討部会を組織します。 ・策定委員会は、学識経験者や市内の関係団体、市民、行政代表で構成し、都市計画マスタープランの案を検討、審議してもらいます。 ・地域別懇談会は、今回のような形で、都市計画マスタープランの検討経過を説明し、市民の意見をもらう場であります。 ・庁内検討部会は、まちづくりに関する行政内の関係部署で構成し、市民の意見を踏まえつつ、内容を検討し、策定委員会に出す資料を作成します。 ・また、この策定体制の上には、香取市の都市計画に関する諮問機関である都市計画審議会があり、途中経過を報告し、最終的に都市計画マスタープランとしてまとまった内容を審議してもらます。 ・都市計画マスタープランは、総合計画の基本計画に示されている理想の都市像を踏まえ、香取市の20年後のあり方を整理します。まっさらではなく、皆さんの身近な感覚でこういうものが不足しているとか、既存のストックをこのように利用していけば良いとか、そのような意見を踏まえながら検討します。財政が厳しいことは、皆さんもご承知のとおりであり、そういったことを踏まえ、意見、知恵を出して頂ければと思います。 	
市民	・今まで市町でやり残してきたこと、それらをこれから克服していくような計画となるものを市民は示して頂きたい。 ・ご意見のとおりだと思うし、その点については、十分に留意したい。	
市民	・都市計画区域をどうするかが今回の課題なのか。その場合、都市計画税のことが問題になると思う。・香取市の将来像を作成し、説明することが必要だと思う。個人的には市が中心になって決めて、皆さんに示していくのが早いと思う。	

	・また、議会との関係はどうなっているのか。
事務局	・都市計画区域については、結論を導くのには大変な積み重ねが必要だと 考えています。都市計画には保全という観点もあり、どうするのが良い
	のかを、今後、皆さんと検討していこうと考えています。また、都市計 画区域の指定と都市計画税は別の問題であります。
	・都市計画マスタープランについては結論的なものから入るのではなく、
	皆さんと勉強し、意見を聞きながら、香取市の将来を考えていきたい。
	・香取市の計画ですので、議会の了解のもとに進めていくということにな ります。
市民	・
11320	参考にして欲しい。
	・県開発公社の土地については有効利用を検討してもらいたい。
事務局	・総合計画前期基本計画の中で、佐原駅、小見川駅周辺については、賑わ
	いを復活させる、市街地の活性化をはかるため、整備のあり方について
	検討することを位置づけており、検討を行う予定であります。
	・香取市における小見川の市街地の機能を、小見川の中でどう分担してい
	くか、その中で駅周辺の位置づけはどうあるべきかを整理し、整備構想
	へ繋げていこうという考え方で取り組んでいます。
	・県開発公社の用地は、正式な引渡しは受けていないが、土地利用につい
	ては、2つの貝塚を含む豊かな自然を活かし、かつ、財政的な面を考え
	ながら、どのような整備をしたら良いのか研究をしています。ただ、コーストギャッスので、良い大社が見出けるように地工の大人の名が変す
	ストがかかるので、良い方法が見出せるように地元の方と今後も継続して検討して行きたいです。
	[
	p=
市民	・公共交通は市の企画課で検討しているが、循環バスが活かされていない。 道路整備の問題なのか、公共交通そのものの問題なのか。また、循環バ
	スが、この都市計画マスタープランにどんな関わりをするのか。
	・公園については、新しい公園を人工的に作るだけではなく、有休農地な
	どを活用した公園と言う考え方もあると思う。農地と自然景観を活かし
	た公園作りというのが、香取市として目指すべき方向性としてあっても
	いいのではないか。
	・工業の誘致は、雇用の面では良いが、環境負荷という面も考える必要がある。
事務局	⁰²²⁰ ・都市計画マスタープランでは、まず、市内の各地域を結ぶ道路網が、安
3,337.3	全に、快適に利便良く移動する道路網になっているかを検討することに
	なりますが、その中で、公共交通も一緒に考えていくことになります。
	現在、庁内の企画政策課が中心になって検討を行っており、そこと調整、
	連携して検討を進めます。具体的には、ルートとなる道路の幅員や交通
	安全上の問題がある場合、どのように対処するか、また、それを都市計
	画としてどう受けられるのかということを検討します。
	・公園は、ご意見のとおりであります。公園には、子供の遊び場とか、老

人の憩いの場とか、災害時の非難とか、多様な機能があり、街中にそのような公園が必要と考えます。区の状況等を考慮し、必要な公園は何かということを考えて検討を進めたい。
・ここでいう産業とは市の雇用や財政を支えていく産業という意味であり、都市計画マスタープランではその受け皿となる土地をどのような場所にするのか、具体の場所までいかなくても、どのような条件の場所なのか、配慮することなどを検討します。その中で、ご意見にあった環境への配慮など、皆さんのご意見を踏まえて検討していきたいです。
・小見川区では、子供達がボート競技など黒部川を利用しながら行っている。黒部川の活用、水辺環境の利用ということを都市計画の中のプランの一つとして検討して頂きたい。
・了解しました。

事務局 ◆閉会

市民







